

監督や部員から大会に向けての意気込みを聞きました (部員数が多く全員掲載出来ないため、昨秋の東北大会登録選手のみとしました・敬称略)

小貫慧太(2年)

主将・遊撃手

目標はまず一勝。大舞台にのまれることなく、試合では練習したことをしっかりと出して、自分たちのパフォーマンスを皆さんに見てもらえるよう頑張ります。

齊藤浩平(2年)

投手

甲子園のマウンドに早く慣れて、自分のピッチングを全国の人に見てもらいたい。

成田秀(2年)

捕手

リードでピッチャーを盛り立てて、チャンスで打点を稼ぐバッティングをします。

佐久間亮介(2年)

一塁手

一つのチャンスをものしにして、得点に結び付くつなぐバッティングを心掛けます。

篠村恭平(2年)

二塁手

プレッシャーに負けず、自分たちのプレーを全部出し切る。まず一勝そして優勝。



齊藤広樹 監督

甲子園では、球速、相手野手のフトワークなど、全国レベルのスピードに対応したプレーと判断が求められます。そのため練習に時間を費やしていますが、大会を間近に控えて張り切る選手たちのオーバーワークとアクシデント(けが)にも気を付けています。目標は甲子園で勝つこと。勝って校歌を高らかに歌い、アルプススタンド(応援席)に勝利のあいさつが出来るよう全力を尽くします。

祝 大館から甲子園初出場!  
がんばれ!大館鳳鳴高等学校野球部

市民の皆さんから「応援メッセージ」を寄せてもらいました。

- ◎(三三中(現東中)でチームメイトだった)故・今川敬三投手(約)が第32・33回選抜甲子園に出場してから半世紀(50年)の月日を経て、待ちに待った大館からの甲子園出場、本当におめでとう。甲子園では勝利にこだわらず、選手一人ひとりが一生懸命汗を流して自分の実力を出してくれれば十分。私も応援に行きたいと思えます。(後藤昭雄さん・通町)
  - ※小さな大投手と言われ、秋田商高で甲子園春・夏4回出場今年も雪も多く、何かと大変だけど、新しい(初々しい)プレーをみんなに見せてやってくれ。(関一美さん・羽立)
- ◎マンサクの花よりも早く、春
- ◎一番の明るいニュースが聞けて本当にうれいすね。放課後、学校からグラウンドに向かうときの部員たちの元気なあいさつが気持ちいいなど常々感じていました。日々の心掛けの結果です。まずは体(けが)に気を付けて頑張ってくださいね。(児玉トモ子さん・板子石)
- ◎自分たち(OB)が果たせなかった夢を果たした後輩たちを誇らしく思います。素晴らしい舞台で、伸び伸びとプレーしてきてください。(工藤幸喜さん・高館下)
- ◎地元の元気のためにも、頑張ってください。(加賀佐さん・東台3区)
- ◎甲子園では、毎日の練習に励んだ成果が発揮出来るよう、精いっぱい頑張ってください。応援しています。(浪岡春奈さん・新沢)、優勝を狙って頑張ってください。(石田愛星さん・上代野)
- ◎初出場なので、最初は勝ちにこだわらず、ベストな状態で思い切り甲子園を楽しんでください。(玉木夏海さん・下川端)
- ◎創立113年目の出場、本当にうれしいことです。あがないで(緊張しないで)頑張れ、何事もファイト!ファイト!(高山トミさん・南ヶ丘)
- ◎長年の希望がやっとかなって本当にうれいすね。精一杯頑張ってください。(伊藤利美さん・日景町1区)
- ◎待ちに待って113年、ようやく念願がかないました。一勝して甲子園で鳳鳴校歌を聞かせてください。(小坂正昭さん・花岡・桜町3区)

湯沢健太(1年)

投手

先輩や家族への感謝の気持ちをプレーに変えて、全力で勝つピッチングに徹する。

魚住雄也(2年)

捕手

大観衆と全国の強豪校に億することなく自分たちのパフォーマンスを見せつける。

石川堯史(2年)

一塁手

練習から盛り上がり最高の状態で甲子園に臨みたい。初球から積極的に振り抜く。

亀田樹(2年)

投手

自分の最高のピッチングをして0点に抑える。対戦したいのは強豪の横浜高校。

富樫海里(1年)

捕手

ベストを尽くし試合に出たら必ずヒットを打つ。勝つて鳳鳴の校歌を歌いたい。